

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		当初の立地条件(玄関前が急カーブの坂道)にて入居者の安全確保と地域の方々やご家族からの要望にて、玄関の施錠を行っていたが、入居者にも自由の尊重を考慮した時に、身体拘束になっており、職員の意識付けと連携を十分に行えば施錠も可能ではないかと検討した。	まずは1,2階の入居者の状況を把握し、職員間でも十分に注意を払い、時間を決めての開錠を行っていき、徐々に時間を長くし、日中の開錠を行っていく。	運営推進会議の議題にも取り入れ、地域やご家族にも意向を示し、ご理解やご協力を仰ぎ、まずは入居者様の安全を確保しながら実践に繋げるよう説明した。また地域の方々へ伝達、ご家族様への報告を行い、実践へ向けて必ず毎日記録を行い、職員全員で取り組む。	6ヶ月
2		消防訓練時に2階入居者の救出、避難訓練において階段しか経路が無く、2階入居者の身体状態等から救出に時間がかかる等の指導があった。これに踏まえ経営者や施設長等当所で検討し、別経路の確保を考慮した。	まずは2階へ通じる別経路の検討をし、消防訓練の際に、2階入居者の救出を今まで以上に素早く安全に出来るように行う。また、地域の方々やご家族にも声かけを行い、訓練に参加して頂けるよう、働きかけを行っていく。	経営者や施設長等を話し合い、2階へ通じる、らせん状のシューターを設置する事にした。設置が完了後、地域やご家族にも報告、案内し消防訓練への参加を集う事を説明する。(運営推進会議で報告済)また、定期的な訓練を行うが、まずは火を出さない事を職員全員で努め	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。